

辰巳会誕生の由来記

十 河 一 正

鈴木、三井はこれからよ チャカ
ホイチャカホイ の応援歌も勇まし
く、神戸高商の記念日に敏馬の浜に
ポートルースを競うた当時の鈴木商
店が将に世界の貿易を牛耳っておっ
た事は衆知の通り。然るに打ち続く
世界大戦終末の余波は、計らずも遂
オノよくもござじで……



に昭和二年四月二日の悲運の日とは
成り捲土重来を期して涙ながら互に
袂を分ちて四散すでに三十有余年を
経た。

其の間或いは栄え又は物故、生き
残った仲間達としては年を経るにつ
れて誰とても寂寥やるせなく昔をし
のぶの念禁じ得ないものを覚えず
はおられない。偶々昭和三十四年の
春のこと、元鈴木商店の貨物課に勤
務しておった悪友数名が、神戸平野
の翠光園に於いて何十年振りかの会
合を催した。その節話題となったの
はこの歓喜に溢れた醍醐味を是非共
広く全国の同志にもよびかけること
にしてはとの声高まり互に決議する
こととなった。早速畑君を伴い宗家
たる太陽鉱工に乗り込み、橋本専務
にこの事を打ち明けたところ大いに
讃同の意を表された。「自分として
もこの計画は多年の懸案では非共
現し度く幾度も思いつたが思う様
に其の時と人とを得ずその儘に成っ

ていた云々」と、この一言に励まし
られた私達も詢に微力ながら全力を挙
げて同志の為の喜びに邁進すること
を誓った。次いで大先輩小野氏、旧
友の柳田氏を始め、十余名の強力な
同志とも有り昭和三十五年十月七日
神戸国際会館に於いて遂に西日本辰
巳会の誕生を見ることになった。翌
三十六年四月三日先輩格たる東京辰
巳会とも合併、又各地に支部が発会
される等全く目まぐるしきばかり本
会の盛り上がりが出来た。思うに旧情
溢れる今日の発展の蔭に皆さんの切

後藤、中村、金子、 三者のことども

大 田 廣 輔

後藤新平さんが生前鈴木商店に対
し好意以上のものを持って居られた
ことはよく知られたことであります
が、其の起源に就ては余り知られて
居ない様であります。先年私は辰巳
会の席で一部御話したことがありま
したが、此度会報が発刊せられると
のことで改めて発表して見たいと思
います。

々なる御協力が役立ったことを心か
ら感謝して止みません。
当発会に先きだち、この会合はど
こ迄も親睦を旨とするもので無色そ
のもの、政治経済等に干渉するもの
でない事を新聞記者団の前に声明し
ておきました。尚今後の集会にも何
卒奮って御来会下さる事をお勧めし
ます。
今回「たつみ」発刊に際し辰巳会
誕生の由来記さつとこの通り……
尚発会以来の開催年月日、会場は
別欄を御覧下さい。(桜運輸勤務)

後藤さんとの関係が出来たのは誠
に清らかな意義深いものでありまし
て、即ち日清戦争で日本が台湾を領
有することになって、陸軍大将児玉
源太郎総督のもとに民政長官として
後藤新平さんが就任せられました。
総督は軍人であるので台湾の統治、
所謂植民地政策は後藤長官の手中に
あったと言う様なもので、日本とし

ても始めての仕事で絶大の手腕を認
められ、厚い信任のあった訳で、又
其の部下の人達は粒選りの巨星が集
められたことと思います。

其の中の一人に中村是公さんが、
臨時土地調査局長を皮切りに、三四
の局長を歴任され、実兄鈴木宗言さ
んが最高裁覆審法院長として兄弟共
に初期の台湾で活躍されたものであ
ります。

鈴木商店は其の頃砂糖商を主とし
て、更に樟脳事業に手を出して居り
金子さんは土佐出身である為め樟脳
に特別智識を持って居られて、台湾
が樟脳の生産地として大なるものが
あると、之に対する何等かの権益獲
得の意を以て渡台し、後藤長官を訪
問されたのでありますが、未だ余り
知られた商店で無い鈴木商店の一番
頭の身分では仲々難かかった。

殊に長官に知らされずに種々の口
実で追払われたのですが、金子さん

は何とか初志を貫徹せんものと性
りもなく約一ヶ月位も毎日の如く訪
問を続けられたのであります。其の
或る日訪問の折に之が長官の耳に入
り、一度逢って見てやろうかと言
うことで、遂に此の身分に大差のある
面会が行われたのであります。
金子さんは樟脳に関する事業計画
其の他に就て雄弁に説かれたこと
に長官が共鳴する所があったと見え
て、遂に金子さんの念願が叶ったの
で、之が鈴木商店の樟脳事業発展の
基礎となり、後藤長官の信用が芽ば
えて来たのであります。又之を機会
に当時台湾航路の基点が神戸にあっ
たので、長官は勿論高官連の台湾往
復には海岸通にあつた後藤旅館を通
じて行届いたお世話を怠らず、他の
事業にも関係が出来たと言う訳で、
実に意義深い結び合いとなつたので
あります。

は其の統括に当る大臣級以上の人を
有して居る。鈴木には其の点に欠け
た所がある様に思う、一つ考えて見
ては如何か、との注告があつたので
金子さんも尤もな事と思ひ其の人選
を後藤さんに依頼されました。
其の白羽の矢が前述の中村是公さ
ん(ヨシコトと言いますが誰も本
名を読んで呉れる人がないから自分
もゼコウと読む様にせられました。
一般は勿論子供さん達でも知らない
位ですが、私は永年中村家のお世話
になつて居た関係で中村さんの長兄
から聞いたものです)を推選された
のであります。中村さんは後藤さん
が一番信頼して居られた人で満鉄総
裁として満州行を定められた時にも
丁度中村さんは台北医院に入院中で
私が附添つて居た時に後藤さんが来
られて「中村君僕今度満州に行くこ
とに定めたが君と一緒に行って呉れな
いか」と言われ、中村さんは「承知
いたしました」と返事をされ「それ
では頼んだよ」とこれ丈の応答で当
時総督府の総務、財務、専売の三局
長だつた中村さんは満鉄副総裁と関
東州民政長官との兼務で赴任された
のであります。其の後は満鉄二代目
の総裁、鉄道院総裁と後藤さんのあ
とあとを追任されたことは周知のこ

とであります。金子さんも此の人選
に賛意を表され、中村・金子の会見
が極秘裡に後藤邸で行われ、二回迄
は順調に運んだのですが三回目の会
見の時に或る点で中村さんが断わ
れることになり此のことは遂に実現
を見なかつたのであります。
後に私は之を聞いて若し之れが実
現して居たら或は昭和三年のあの悲
しい破綻は見ずに済んだのではな
かつたらうかと思われたりして居りま
す。三者共今は他界せられたので発
表してもよからうと考え筆を執つた
次第であります。
後藤さんと言う人はほんとに親切
でやさしい人でありました。中村さ
んが再三入院の場合其の都度私は附
添つて居ましたが見舞に來られた時
など私に対して心易くして下さつ
たり全く忘れることの出来ない思出
の人であります。後藤さんは巨体で
美男又容貌魁偉如何なる外人の中
にあっても見劣りのしない、各界に於
ても切れ者でありました。例の京浜
国道のことも又東京大震災復興に
は五十億の予算を要求されたので大
風呂敷屋などと非難され、五億にけ
ずられやうと昭和通が残つた丈でし
た。あの時の予算が通過してたら今
日の東京は變つていた事でしょう。

青 草 橋本 隆正

真紅の闇の出会いと言え
霜天に立ち穴掘る尿の量
冬の田の青草ほどの命でよい

以来後藤さんの鈴木商店に対する
思いやりが中正の終
りから昭和の初め頃
に、金子さんに向つ
て、鈴木商店は君の
統率の下に傑出した
連中の手腕で三井三
菱を凌ぐ隆盛を見て
いるが三井や三菱等